

第 96 回全国安全週間中の署長パトロールを実施！！

令和 5 年 7 月 3 日

全国安全週間は昭和3年に実施されて以来、今年で96回目を迎え、令和5年度は、「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」のスローガンの下、全国安全週間を実施しています。

今回、この全国安全週間の期間中である令和5年7月3日に、前田・ストウ特定建設工事共同企業体が施工する市毛地内配水幹線布設工事（2工区）（R4国補配幹整第1号）（ひたちなか市内）を対象に署長パトロールを実施しました。パトロール当日は、下請業者2社、作業員6名により、泥濃式推進工法による直径900mmの鉄筋コンクリート管敷設工事が行われていました。当現場では、自社独自の「MAEDA安全衛生方針」に基づく安全管理を行っており、デジタルサイネージを活用した安全教育やICT器具（熱中症ウォッチ カナリア）を導入した熱中症対策等の安全衛生対策が徹底されていました。

パトロール中、関署長から作業員に対し「現場における安全活動には、危険に対する慣れこそが一番危ないものであり、危ない、怖いと思いつけるためには、安全活動でも常に創意工夫が必要です。現場の皆さんには努力を惜しまず、アイデアマンでいてくださるようお願いいたします。」と講話がなされ、労働災害防止を呼びかけました。

また、一幡監督官から第14次労働災害防止推進計画を説明し、14次防の取組への協力を呼びかけました。

水戸労働基準監督署管内では、昨年、建設業における休業4日以上死傷災害が107件発生しており、2年連続の増加という結果となりました。特に昨年は全産業の死亡災害9件のうち、6件が建設業で発生しているという憂慮すべき事態となっています。

水戸労働基準監督署では、今後も建設業を含む全産業への労働災害防止のための取組みを推進していきます。

水戸労働基準監督署では、今後も建設業を含む全産業への労働災害防止のための取組みを推進していきます。



講話をする関署長



現場を巡視する関署長（右）

現場を案内する前田・ストウ特定建設工事共同企業体 黒田所長（左）

【連絡先】水戸労働基準監督署
TEL : 029-277-7916